

# 大町町立小中一貫校大町ひじり学園

平成 30 年 11 月 20 日(火曜日)

6 年生 44 名が参加しました。

## ○大気(酸性雨測定)

- まず、当日までに降った雨を採取し、密閉して保管しました。
- 保管しておいた雨水と当日採取した水道水の pH を比較するため、3 種類 (pH 試験紙、pH パックテスト、pH 比色管) の方法で pH を測定しました。
- pH 試験紙では、雨水の pH は 6~7、水道水の pH は 6~7 でした。
- pH パックテストでは、雨水の pH は 6.0~6.2 以上、水道水の pH は 6.0~6.2 以上でした。
- pH 比色管では、雨水の pH は 5.2 以上、水道水の pH は 5.2 以上でした。
- このことから、今回採取した雨水の pH は、水道水と比較して同程度の pH であることが分かりました。
- また、一般的に空気中の二酸化炭素の影響で、雨の pH は原因物質 (硫黄酸化物等) の影響がなくても 5.6 程度であるため、今回採取した雨の酸性度は強くないことが分かりました。
- 佐賀県内で環境センターが行っている雨水の調査では、pH は 4~5 で変動しており、今回の結果をもって佐賀県内 (大町町) で酸性雨が降っていないと断言できないことを伝えました。
- この講座をとおして、自動車や工場等から排出される排気ガス等が、酸性雨の原因であることを知ることができました。また、酸性雨を防ぐために自分ができることを考えました。



実験の説明を聞いています。



pH 試験紙で pH を測ろう。



何色に変わったかな？



皆にできることを考えてみよう。

県民環境部 環境センター

〒849-0932

佐賀市鍋島町八戸溝 119-1

電話:0952-30-1616

ファックス:0952-32-5940

✉ [kankyousenta@pref.saga.lg.jp](mailto:kankyousenta@pref.saga.lg.jp)